

こんな日は寝るにかぎる

三月十三日 金曜日 こんな日は寝るにかぎる

社会倫理は、夕べ、
教科書一冊全部読んだ。

自分の思った通りをながながと書いた。

点などはどうでも良い。

七十点はくれるだろう。

代数は意外に簡単な問題ばかり。

百点の可能性大いにあり。

中学一年の三学期の学年末試験では
英語作文が百点満点取った。

その時のことを思い出した。

中一の英語担当のアール神父様が、
廊下で、パイプたばこをくわえ、
大きなおなかをそらせながら、
「試験、やさしすぎましたね。」
とニタニタしていた。

その時は何のことかわからなかった。
後で答案用紙が返されて、皆が低い点の中、
一人、飛び抜けていい点だった。
僕は、びっくりして、喜んだ。